

矛盾の再生に他は無い

世界は資本主義の連鎖の環に、日本は資本主義の亦る一般の起
 向の例外な得ばい。殊に金弱は、天賦資源の基礎なしの地産
 のりから帝制を築き、提議に依りて資本の侵略改革の上に幸ひし
 その弊害を多量に蒙りて、我々の資本主義の亦る世界の没落の潮
 流に合へる後、この動機を後を居る大正九年十月の恐慌十二年
 の震災に於ける恐慌、昭和三年春に於ける恐慌、昭和十三年
 通し恐慌の三度中に急遽に引退るを考へ、他は改革の三度三三三
 等、小資本財閥による急務改革の抵抗を、見中、高上階級の
 保護は無数の工場の一部に、クアット、或は事業恐慌により、その失
 業者を徒出し、又は労働賃金の低下を来し、而して益、より合理的
 な辛刺の搾取と累重とが恐にせられたる。
 亦、此の秋に當り、遂に賃金と労働と意識を、これらより、階級闘争を

攪乱する極左力覚痛の。日本労働同盟評議會成立後、一回階級のかた
 や、半、資本家と諸人との用益を、作る味方と敵とを、と、り、日
 本労働同盟の、か、う、幹、事、

い、つ、れ、も、階、級、的、意、識、切、る、い、あ、る、。

斯くして我々の資本主義の改革に、直面するに、其に左、両、翼、の、上、裏、切、者、と
 抗争しつゝ、我々の解放と、期、せ、な、ら、ば、い、か、が、我々の飽と、ま、い、わ、か、ら、九、州
 職、名、を、守、り、死、守、し、要、し、無、死、階、級、的、苦、闘、域、に、な、ら、ば、我々の階級
 と、階級、し、る、に、つ、て、資本の共同は、階級、対、し、は、り、な、労働、階級、を、積極、的
 に、お、持、つ、る、こ、と、に、依、り、抗、争、を、し、て、い、く、る、と、い、ふ、。

同志よ

我が九州職名を、極左力覚と、克服し、階級、的、正、道、の、始、末、を、握、り、
 實、行、す、る、こ、と、を、我、が、階級、的、意、識、を、あ、げ、し、て、階級、的、意、識、を、あ、げ、す、。